

令和7年度 あいのき学童 自己評価シートまとめ

項目	内容	評価	評価	評価	評価	評価	15点満点	実績 課題 改善点
		職員A	職員B	職員C	職員D	職員E		
保育目標	① 保育指針、保育目標は全職員で共通理解を図っているか。	1	3	3	3	2	12	・定期ミーティングで確認できている。 ・慣れてきてしまい作業的になっているので自分で意識する必要がある。 ・表面上は出来ているようだが浸透はしていないようだった。
	② 保育方針、保育目標が生かされるような保育内容を考えているか。	2	2	3	2	3	12	・前回の自己評価の後から自分の保育を振り返り改善に努めている。 ・子どもたちが飽きないよう活動内容を工夫していく。 ・ひとりひとりに合った支援ができていると思う。
保育	① 子ども一人一人への理解を深め、受容しサインを見逃さず対応しているか。	2	2	2	2	3	11	・毎日必ず一人ずつに声掛けをしている。 ・変化に気付けるようにアンテナを張っている。 ・みんなで対応できていると思う。
	② 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができ、見通しをもって進めているか。	2	2	2	2	2	10	・毎日の同じ遊びに飽きてきている子も見られるため工夫が必要だと感じる。 ・けん玉ダンスの一発芸は子どもたちから不評だった。 ・大きなリアクションや声掛けで楽しそうに過ごすようにしている。
	③ 子どもの発達、興味に合った保育内容であり、子どもが意欲的に遊んでいるか。	2	1	3	3	3	12	・興味があることを一緒に探して行えた。 ・暇という声が減った。 ・時々退屈そうな子がいて声掛けをしている。 ・意欲的にになれる遊びの準備ができていない。
	④ 子ども一人一人の育ちの違いを感じ、その子どもに合った声掛けを工夫している。	2	2	2	2	3	11	・ひとりひとりのできた、頑張った、楽しいを大切に声掛けをしている。 ・声掛けの音量やトーンに気を付けている。 ・ひとりひとりの育ちの違いを感じていないことがあり改善点である。
行事	① 計画・実施・評価・改善の振り返りを行っているか。	3	2	2	2	3	12	・実施はできたが計画はまかせきりだった。 ・長期休暇のイベントの提案がありきたりにならないようにしたい。 ・夏まではよくできていたが夏以降はできていない。
	② 保護者の願いや意見を取り入れているか。	2	2	2	2	2	10	・すべての意見を取り入れるのは難しいが可能な限り取り入れていきたい。 ・けん玉ダンス以外の行事には保護者意見を取り入れてもいいと思う。 ・その都度対応している。
	③ 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	2	2	3	2	3	12	・楽しいだけの行事ではなくもっと具体的なねらいを立てる必要がある。 ・実施してみて課題も見つかるので全体で共有し生かせられるようにしたい。
施設・整備	① 施設内外・設備の安全を常に心がけ、気付いたら直ちに報告、整備する。	2	3	1	2	1	9	・心がけているつもりでも慣れもあり見落としている部分もあった。 ・チェックは毎日行っている。 ・毎日見ること危険箇所がわからなくなってきているので誰が見ても安心を心がける。
	② 用具等を活動しやすいように、整理・保管している。	2	3	2	2	3	12	・ほうきにひもがついていないままになっている。 ・普段から整理整頓を心がけている。
職員間の連携	① 保育についての話し合いをこまめにし、方向性の統一ができている。	1	1	3	3	3	11	・ミーティングでは共有しているが統一されているようには思えない。 ・それぞれの保育観をすることから始める必要がある。
	② 職員間の連携がとれているか。	1	1	2	2	3	9	・児童の様子は伝達できているが業務上の伝達はできていない。 ・情報共有できている。 ・職員間で協力しあう体制、服務心得に沿ってなかったと思う。
	③ それぞれの役割を把握し、適切な動きができているか。	1	1	3	1	2	8	・気付いた人だけがやる雰囲気になっている。 ・任せきりになっている部分があった。 ・適材適所に配置できるように希望調書を取る必要がある。 ・勤務規則、服務心得の確認が必要。

項目	内容	評価	評価	評価	評価	評価	15点満点	実績 課題 改善点
		職員A	職員B	職員C	職員D	職員E		
保護者・来客対応	① 保護者の思いを理解するように努め、丁寧に連携をとっている。	1	3	2	2	2	10	• どんな支援を望んでいるかを考える必要がある。 • 保護者との連携を大切にする。 • 保護者が望まない支援の仕方があったと思う。
	② 子どもの姿を言葉で伝えることを心がけ、良い部分だけでなく気になることも相談し合い「共同の子育て」を大切にしている。	1	3	1	2	2	9	• 気になる部分を伝えることができていない。 • 伝えにくいことも言葉を選び保護者へ話すようにしている。
	③ 保護者、来客に笑顔であいさつし、気持ちのいい受け入れをしている。	1	3	3	3	3	13	• こちらから先にあいさつすることを心がけている。
衛生	① 室内の衛生、清掃、整頓を心がけ気持ち良い環境に心がけている。	1	2	2	3	3	11	• デスク周りが片付かない。 • 気付いたときに拭き掃除を行った。 • 施設全体ではまだやるべきところがある。
総点数/270							194	
総評価点数/3							2.2	
総評価 課題							令和7年度は、職員間の連携の在り方、職員個人、チームとしての服務心得、就業規則を再確認する必要があることが多々あった。児童への接し方については、何度も見直しを行い、声掛けの仕方、威圧的にならない接し方をすることに課題があった。引き続き、不適當な保育が起きないよう職員間で声を掛け合い気を付ける必要がある。 職員の異動（入退職）がない中では一人一人が振り返りを行い業務に当たる必要がある。 令和8年度には本年度と同じ課題が残らないように改善し、子どもにとって最善の利益を追求する子どもの居場所作りに務める。	